（別添7）

事業所名　グループホームゲンジョウ

作成日：　令和2年1月16日

2 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】

優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	52	・身体機能維持や低下予防を目標に、毎日午後からデイサービスに体操レクに参加しているが、最近は拒まれること方が多く、参加できない日が増えている。	・デイサービスに行かずに、グループホーム内でも出来る体操を行い、そのことが習慣となり、身体機能維持や低下予防を目指していく。	・週に3～4日、椅子に座った状態や車椅子でもできる体操を日課に組み込んでいく。 ・興味ややる気が出るように、簡単や体操から始めてみる。	3ヶ月
2	2	・近隣に民家が少なく、地域との交流が難しい環境であり、交流が少ない。	・地域の方と、日常的な関わりができるような関係性を構築していく。	・まずは、事業所から地域の行事に参加することで、存在を知ってもらう。その上でお互いの行事での交流と日常的な関わりができるように民生委員の方を通じて情報共有を行う。	12ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注）項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。